

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月20日
------------------	-----	-----------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷
-------------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	4	0	15

前回の改善計画

新規利用者が決定したら担当職員を迅速に決定し紹介を行う。また、面談時はケアマネと職員が訪問しご利用者の情報収集を行う。

前回の改善計画に対する取組結果

新規利用者が決定したら速やかに担当職員を決定することはできたが、面談時には勤務や業務の兼ね合いもあり、介護職員が毎回同行することはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	10	4	1	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援が来ていますか?	4	11	0	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	10	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係作りのために配慮をしていますか?	5	10	0	0	15

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

新規申し込み状況から始まり、決定後は新規利用者情報をファイリングし閲覧できる状況にある。また、全体会議、朝、昼のミーティングでの情報共有し、早い段階で担当職員の決定もできている。利用開始後は積極的に声掛けを行い、細やかな対応と状況観察ができている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

面接時に現場職員については、出勤日や現場対応もありケアマネと同行することが難しくできなかった。ご利用者との関りは深めていけるが、ご家族との関りが少なく関係性をつくりにくい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

新規利用者の担当職員を速やかに決定し、利用開始から1、2ヶ月経過後、ケアマネと担当職員で自宅へ訪問し現状の報告や、生活歴等の情報収集を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	2	13	0	0	15

前回の改善計画

目標把握の向上を図るため、日々のミーティングの場において、目標に沿った記録を残すよう啓発を繰り返す。また、介護記録の重要性や記載方法についての研修を実施する。

前回の改善計画に対する取組結果

研修を行うことで介護記録の重要性について学び、以前より記録を書く意識付けはできた。目標に把握や、記録の記載方法については啓発が不十分であり、課題が残る結果となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	8	5	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	4	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	0	11	4	0	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に生かしていますか?	4	7	4	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

介護記録の重要性や記載方法の研修もあり、記録に生かすことができた。個人記録に目標の記載があり目標に沿った記録を残すことができた。日々の関りによる事柄はミーティングで共有し、検討することもできた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

ご利用者への関わりや業務に時間をとられ、目標理解や目標に沿った記録が十分できているとは言えない。また、ミーティングでは発言しカンファレンスにも繋がるが、その状況が記録に残せていない。記録に関する意識付けとしての啓発も単発的で、時間が経過すれば意識が低くなっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

介護記録を確認管理する委員会を立ち上げ、目標や日常の記載状況を確認し、全体会議において啓発し研修を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

3. 日常生活の支援

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	5	0	15

前回の改善計画

ご利用者の自宅訪問を行い、ご家族から自宅での生活の様子や、生活環境についての把握を行い、生活状況をまとめ全体会議で共有し、ファイリングする。

前回の改善計画に対する取組結果

在宅支援を行う上でご利用者の生活環境や状況が把握でき、更に深み込んだ在宅支援にむけた価値のある取り組みとなった。全体会議での共有ができなかったが、ファイリングし閲覧できる状況ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	5	7	1	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	9	1	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで語源化できていますか?	4	10	1	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	5	1	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	4	10	1	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

自宅の住環境をファイリングすることで、どのような環境で生活されているか等、丹都での支援のあり方にも生かせ状況ができています。日々の関わりを通して身体的な面だけでなく、精神的な面においても情報共有し対応ができています。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

全てのご利用者の生活環境の把握が十分にできているとは言い難い。また、ご利用者の生活歴等についても、共有しきれていない点も多い。ファイリングによる共有は図れているが、全体会議においての共有ができていない。情報の収集意識の低さや、スキルによる差もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

全体会議においてご利用者の生活環境や生活歴、状況についてのプレゼンを行い、ご利用者を深く理解し共有を図ることで、今後の支援に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	9	0	15

前回の改善計画
地域資源表を活用し、ご利用者の暮らしにマッチングする地域資源を検討する。また、地域支援のあり方について他事業所の事例等を活用した研修を実施し、地域支援についての理解を深める。
前回の改善計画に対する取組結果
地域資源を活用した支援を検討し、必要に応じた資源の活用ができているが、地域資源に対する職員の理解が十分とはいえない。地域支援の在り方に関する事例研修も行っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	12	3	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	13	1	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	13	2	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	10	4	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	自事業所だけで生活を支援するのではなく、地域資源を活用し、暮らしを支援することができる。また、ご家族との距離感も大切に、関係性が切れないよう支援内容の検討や、ご家族支援もできている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	他事業所等での地域資源を活用した事例研修ができていない。ご利用者の支援を考える際、地域資源に関する知識が低く考えられていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	全体会議での利用者プレゼンを通じ、今後必要となる地域資源等のケースについて話し合い、地域支援についての理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	4	0	15

前回の改善計画

連絡帳記載の役割を新たに設け、より多くの職員がご家族とのやりとりを行えるようにする。また、記載内容の充実化を図るため、ミーティング等で全職員からご利用者との関りで得た情報を共有するようにする。

前回の改善計画に対する取組結果

連絡帳記載する職員を増やすことで、ご家族に認知していただく機会になたと思う。記載する職員にとってもスキルアップの機会となっている。ミーティングでは重要な事柄については共有できているが、どのような情報を把握し共有すべきかの点で課題がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	7	4	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が本当に適切に提供されていますか?	8	6	1	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	9	6	0	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	6	0	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

小規模多機能の柔軟性をいかし、ご利用者、ご家族の状況に合わせたプラン提供ができている。ご利用者の状態に合わせ、地域資源を提案したりできている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

連絡帳について事務業務にあたる職員が担うため、一部の職員が担っている。ミーティングや全体会議での共有においては、発言意識が低く共有できていないケースも多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

記録管理委員会の活動や、ご利用者の暮らしのプレゼンを通じ、目標やニーズの再確認と検討を行い柔軟な支援へと繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

6. 連携・協働

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	5	9	1	0	15

前回の改善計画

コロナ禍であっても地域との繋がりが継続出来るよう、「地域担当者」を新たに設けリモート等を活用し新たな形での地域との繋がりを構築する。

前回の改善計画に対する取組結果

新たにリモートを活用した交流が成功し大きな一歩となった。感染状況を把握しながら地域参加の機会も持つことができた。また、地域連携会議をはじめ参加可能な会議や研修にも積極的に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	6	0	5	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	6	0	6	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	4	3	7	15
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	8	0	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

リモートを活用した交流や、先見の状況に合わせ施設での交流も行えた。また、地域作品展や俳句の応募など地域参加もできた。地域連携や医療連携会議などにも参加できた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

コロナ禍でもあり地域との関りや参加の機会是十分であったとはいえない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

世間の状況(感染状況等)を把握し、状況に応じた地域との繋がりを継続させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

7. 運営

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	7	7	1	0	15

前回の改善計画

ご利用者やご家族からの意見や苦情を真摯に受け止め、全体会議の議題として扱い業務改善に繋げる。また、会議の場に置いては各職員が思いや考えを発信できる機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組結果

ご利用者、ご家族の意見、苦情、アクシデントを共有し、業務改善等に繋げることができた。会議の場において思いや考えを発信できる場としているが、発言する職員に偏りがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員としての意見を言うことができているか?	4	10	1	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	10	0	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	10	1	0	15
④	地域に必要とされる拠点である為に、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	6	3	5	1	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご利用者の声やご家族からの声を大切に、ミーティングや会議において反映し実践できている。丹都として今後どのような取り組みをしていくのか等、運営についても意見や思いを発言できている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

会議やミーティングの場において、自信の無さや経験不足などもあり、意見を求めても発言できる職員が特定されており、積極的な発言はできていない。地域との協働した取り組みも、コロナ禍もありできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ご利用者やご家族からの意見や苦情、アクシデントを真摯に受け止め業務改善を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

8. 質を向上するための取組

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	6	8	0	1	15

前回の改善計画
外部研修、地域連携会議等に参加した職員が、全体会議もしくは日々のミーティングにおいて報告の場を設ける。
前回の改善計画に対する取組結果
外部研修や地域連携会議には積極的に参加し、学びを共有することもできた。すべての職員に外部研修等に参加する機会の提供はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	9	4	0	2	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	4	8	0	3	15
③	地域連絡会議に参加していますか?	3	3	2	7	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか?	5	7	3	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	外部研修や地域連携会議等に積極的に参加、その学びを共有する場も持っている。施設内研修では各担当者が研修計画を考えることで2重の学びにもなっている。アクシデントが発生した場合はその内容を共有しリスクマネジメントもできている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	施設外研修の機会は多くあるわけではなく、外部研修に参加したことがない職員がいる。アクシデントや業務ミスを通して、リスクマネジメントによる啓発も行うが、認識が甘く対応に不備をきたすことがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	外部研修や地域連携会議に積極的に参加し、参加状況や学びの共有をミーティングや会議にて図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 20 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 野々垣、藤山、渡邊、長澤、井上、森友、山下、大槻、田中、西田、吉田、岡本、上田、山崎、奥谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	6	9	0	0	15

前回の改善計画
身体拘束チェック表による自己チェックを年2回(4月、10月)実施することで啓発を図る。また、個人情報の取り扱いへの意識を高めるため、ミーティングや施設内研修で啓発を行う。
前回の改善計画に対する取組結果
身体拘束チェック表による自己チェックと個人情報に関する研修の実施はできた。しかし、研修だけの実施ではなく定期的な啓発ができず、支障をきたすことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	3	0	0	15
②	虐待は行われていない	15	0	0	0	15
③	プライバシーが守られている	5	9	1	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2	4	0	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	8	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	身体拘束、虐待、個人情報、プライバシー等、施設内研修で啓発もできており、意識を持って取り組んでいる。また、自己チェック表も活用し、自身の対応について見直すこともできている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	居室やトイレ、脱衣場への入室時のノックや入室の仕方への配慮がたりていない。また、個人情報についても家族関係の情報共有もできておらず、苦情に繋がりがねないケースもあった。個人情報(排泄表等)の取り扱いについても改善が必要な面もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報の研修実施と、定期的な(年2回)各種の自己チェック表による啓発を行う。